



校訓 自主・協調

・自主:自ら学び、考え、主体的に判断し、行動する。
・協調:多様な価値観を認めながら、協働して課題を解決する。

学校教育目標

「学ぶ 鍛える 高め合う」
～自ら学び 共に生きる生徒の育成～

育成を目指す(身に付けさせたい)資質・能力

- 自ら課題を設定し、課題解決に向かって粘り強く挑戦し続ける力
- 多様な他者と協働しながら、共に生きる社会の実現を目指して努力する力
- 自ら進んで獲得した知識を、生活場面や課題解決に生かそうとする力

目指す学校の姿

- 挑戦と創造に満ちた学校
- 笑顔と感動にあふれる学校
- 安全で居心地のよい学校

魅力ある学校



目指す生徒の姿

- 高い志をもち、その達成に向けて粘り強く挑戦する生徒
- 他を尊重し、思いやりの心をもって共に生きる生徒
- 自ら学び、それを活用・発揮する喜びを実感する生徒

魅力ある生徒

県

学校教育の指針
豊かな人間性を育む学校教育
～ふるさとを愛し、社会を支える自覚と
高い志にあふれる人づくり～

市

大仙教育目標
生きる力を育み、社会を支える
創造力あふれる人づくり
～共に創り出す学びが広がる開かれた～

大仙教育メソッド
地域活性化に寄与できる子ども
☆生きる力の育成☆
Ⅰ 基礎となる力
Ⅱ 学ぶ力
Ⅲ 活かす力

戦略 目指す学校像にせまるために

自立して生きる人づくり

- 夢や高い志への挑戦
- 未来を切り拓く意志と行動力
- 「西中五つの心」を基盤としたよりよい生き方の実践

社会に開かれた学校づくり

- 地域・社会への貢献
- 外部人材の活用
- 小・中・支援学校との交流と連携の継続・強化

和と協働の職場づくり

- よりよい職場環境の構築
- 組織で対応「チーム西中」

戦術 構想に基づいた具体的方策・取組

心のバリアフリー学習

◇秋田県委託事業「人権ユニバーサル事業」等を活用し、心のバリアフリー学習、人権教育を推進する。

学びの連続性を意識した小・中連携

◇大仙教育メソッドを踏まえ、小・中共通した学習規律等の確立や、地域に根ざしたキャリア教育を推進する。

共に生きる～地域貢献～

◇SDGsを意識しながら大曲支援学校や関係団体等との連携を図り、地域貢献ができる生徒の育成を図る。

明確なゴールからの授業構築

◇自らの考えをもって学び合う授業、習得と活用を促す指導の工夫、学びを実感できる振り返り等によって、「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善を図る。

根幹の強化

◇日々の生活や生徒集会、体力づくり等により、「学び続けること」「鍛え続けること」「自己表現できること」等に積極的な、心身の根幹となる部分の強化に努める生徒の育成を図る。

指導の重点

- ・社会性の育成(気付き、考え、実践)
- ・自己有用感の醸成
- ・人権ユニバーサル事業
- ・ボランティア活動の充実

豊かな人間性の育成

健やかな体の育成

- ・体力づくりの時間の設定
- ・調和のとれた生活行動・生活習慣
- ・清掃活動や係活動、花壇づくりの充実
- ・自分の命は自分で守る(防災教育等)

資質・能力の育成

確かな学力の向上

地域との連携推進

- ・内と外に開かれた学校づくり
- ・積極的な情報発信

何ができるようになるか

〈新しい時代に必要となる資質・能力の育成〉
・生きて働く知識・技能の習得と活用
・未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力の活用
・多様な価値観の受容と、主体的・協働的に課題解決したり、創造したりする姿勢

何が身に付いたか

〈学習評価を通じた学習指導の改善〉
・生徒自らの学びを振り返る姿勢
・教育課程や指導方法の評価と改善
・学習活動の多面的・多角的評価

生徒の発達をどのように支援するか

生徒の実態(強み)

- 優しく思いやりがある
- 実直で真面目
- 勤労奉仕の心
- きまりの遵守
- 地域への思い入れ

◎特別な配慮を要する生徒への支援

- ・生徒指導の充実
- ・キャリア教育の充実
- ・不登校生徒への配慮等

生徒の実態(弱み)

- ▲根気強く挑戦する姿勢
- ▲精神的・体力的なたくましさ
- ▲爆発力と勢い
- ▲学力の二極化・伸び悩み
- ▲積極的な発言や行動

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ・各教科等の基礎・基本及び各教科等を学ぶ意義
- ・教科等間・学校間のつながりを踏まえた系統的な学び
- ・人権教育を基盤とした豊かな心

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実践
- ・ユニバーサルデザインの視点による学習活動
- ・SDGsの達成を視野に入れた教科横断的な教育課程の実践
- ・ICTを活用した授業や交流の実践

実施するために何が必要か

- ・学校評価を生かした教育課程の改善
- ・教育内容の重点化・スリム化・効率化
- ・ICTの活用を含む授業改善の推進(研修)
- ・家庭や地域社会との連携及び協働と学校間の連携

外部機関等との連携

働き方改革

- 子どもとふれ合う時間の確保
- 教職員の健康増進
- ワーク・ライフ・バランスの充実



安心・安全を守る

- 安心と信頼を基盤とした集団づくり
- 学校施設や設備の安全点検
- 実践的な防災訓練・交通安全指導
- 規範意識の醸成
- モラルやマナーの定着
- いじめの未然防止と早期対応

山頂めざして
進もう 西中健児

目指す教師の姿

- 個性を認め、生徒の可能性を最大限に伸ばす教師
- 生徒と共に目標に向かって熱く行動する教師
- 広い識見と専門性をもち、向上心あふれる教師